

入 湯 税 温 泉 利 用 廃 止 届 (記 入 例)

令和2年 1月6日

別 府 市 長 あて

住 所 別府市△町○○

届 出 者

(特別徴収義務者) 氏 名 温泉○○株式会社

代表取締役 温泉 よし子

※法人の場合は法人名、代表者名

電 話 (0977) - -

下 記 の と お り 届 け 出 ます 。

経営者の住所	※法人の場合は法人住所			
経営者の氏名	温泉○○株式会社 代表取締役 温泉 よし子			
名称(屋号)	旅館 ○○亭			
営業所所在地	別府市△町○○			
営業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 旅館 ・ <input type="checkbox"/> ホテル ・ <input type="checkbox"/> 貸 間 ・ <input type="checkbox"/> 保養所 ・ <input type="checkbox"/> その他施設 ()			
開始年月日	昭和60年 〇月 〇日	廃 止 の 理 由 <input checked="" type="checkbox"/> 泉源の枯渇 <input type="checkbox"/> その他		
廃止年月日	令和元年 12月 31日			
温泉利用廃止届日(*)	令和元年 12月 31日			
回 覧	課長	係長	担当	・整理番号 () ・住登外番号 ()

※入湯税特別徴収義務者証票を返却してください。

※泉源を増掘などして温泉を再度利用することになった場合は新たに「入湯税経営申告書」を提出してください。

(*)東部保健所に「温泉利用廃止届」を提出した日を記入してください。